

第5章 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

1 施策の体系

緑の将来像の実現に向けて、行政が推進していく施策に係る体系と内容を設定します。なお、施策を推進することはSDGsの達成に寄与することから、施策ごとに関連するSDGsのゴールを示しています。

基本方針1

緑を知ろう

基本方針2

緑を守ろう

基本方針3

緑を活かそう

基本方針4

緑をつくろう

施策

1-1	緑に関するPR
1-2	環境学習の実施
1-3	ボランティア体制の支援
2-1	樹林地の保全
2-2	緑と一体となった文化財の保全
2-3	水環境の保全
2-4	白旗緑地（蛭の里）の保全
2-5	雨水の地下浸透化
2-6	農地の保全
2-7	農業の支援
2-8	様々な主体による緑地の管理
2-9	開発行為等に伴う緑化
2-10	都市公園の防犯対策
3-1	計画的な都市公園施設の維持管理
3-2	都市公園の再整備
3-3	都市公園の防災機能向上
3-4	新たな日常や新しい生活様式に合わせた都市公園の活用
3-5	都市公園のルールづくり
3-6	駅前広場の緑化
3-7	都市軸の景観形成
3-8	公共施設の緑化
3-9	児童遊園の充実
3-10	緑と一体となった文化財の活用
3-11	スポーツ施設の充実
3-12	ビオトープの整備
3-13	伐採木の活用
3-14	民間団体による緑地の活用
4-1	森とスポーツ・レクリエーションゾーンの形成
4-2	都市公園の整備
4-3	暮らしに身近な公園の整備
4-4	ふれあいの森の整備
4-5	東京10号線延伸新線跡地の活用
4-6	誰もが利用できる都市公園整備
4-7	河川沿いの緑道整備
4-8	道路植栽の整備（緑のネットワーク）

2 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

基本方針1 緑を知ろう

緑を次の世代に残していくためには一人ひとりが緑の持つ様々な機能を知り、緑の大切さを理解することが必要です。

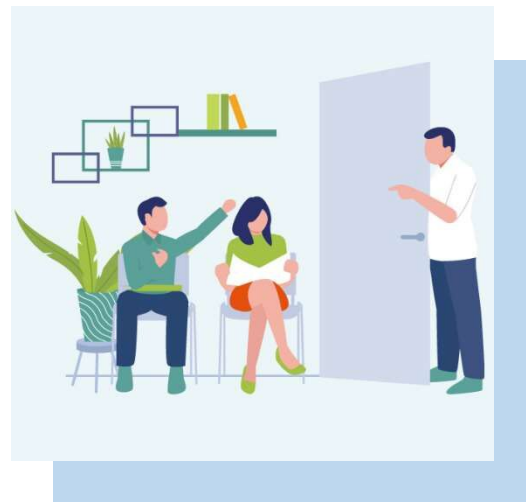
そのために、緑の情報を積極的に発信するとともに、緑について学ぶ環境を整えていきます。また、緑の保全や緑化活動等に参加しやすい環境を構築することにより、一人ひとりが緑を守り、活かし、つくる活動を広げていくことで緑を次の世代へとつなげていきます。

基本方針1

緑を知ろう

【基本方針1 緑を知ろう】のための施策体系

施策	
1-1	緑に関する PR
1-2	環境学習の実施
1-3	ボランティア体制の支援



1-1	緑に関する PR	
内容	<p>広報、ホームページ及びSNSを活用するとともに様々な機会を通じて、緑に関する情報やイベント情報について、子どもにも親しみやすく、緑に関心を持ちやすい内容を本市が発信することで、緑を大切にする気持ちを高めます。</p>	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑の基本計画の周知【公園緑地課】 ・ 緑の持つ機能の周知【公園緑地課】 ・ イベントや情報の発信【公園緑地課、文化・スポーツ課、こども支援課】 	



鎌ヶ谷市ホームページでの公園の紹介



緑に関するパネル展示


1-2	環境学習の実施	
内容	<p>緑の大切さと緑への関心を高めるきっかけとして、子どもから大人まで様々な世代の人が参加できる緑の環境学習を実施します。</p>	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境講座や環境フェアの実施【環境課】 ・ 学校教育における環境学習【学校教育課】 ・ カブトムシプロジェクトの実施（生命の大切さや自然環境への関心の醸成）【商工振興課】 ・ 緑に関するイベントの後援【公園緑地課】 ・ 樹名板の設置【公園緑地課】 	



環境講座



カブトムシプロジェクトでの特別授業

<p>1-3</p>	<p>ボランティア体制の支援</p> 
<p>内容</p>	<p>緑に関するボランティア活動等を支援し、市民と協働で緑化や保全に取り組みます。</p>
<p>具体的な 取り組み 【担当課】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等サポーターの支援【公園緑地課】 ・緑化活動団体の支援【公園緑地課】 ・道路愛護団体の支援【道路河川管理課】 ・マッチング制度の構築（団体と活動に参加したい人）【環境課】 ・既存の表彰制度の活用【公園緑地課】 ・援農ボランティアの育成【農業振興課】



公園サポーター



花植活動

基本方針2 緑を守ろう

谷津をはじめ、農地、樹林地、河川等豊かな緑を保全します。
また、農地は生産緑地制度、樹林地は助成制度等により保全林やふれあいの森の保全を推進します。



基本方針2

緑を守ろう

【基本方針2 緑を守ろう】のための施策体系

施策	
2-1	樹林地の保全
2-2	緑と一体となった文化財の保全
2-3	水環境の保全
2-4	白旗緑地（蛍の里）の保全
2-5	雨水の地下浸透化
2-6	農地の保全
2-7	農業の支援
2-8	様々な主体による緑地の管理
2-9	開発行為等に伴う緑化
2-10	都市公園の防犯対策






2-1	樹林地の保全  
内容	<p>都市公園及びふれあいの森の樹木を計画的に維持管理し、健全な樹木を保全します。</p> <p>また、民有地の樹林地は土地所有者の協力を得ながら、良好な樹木を保存樹木又は保全林として指定します。</p>
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な管理に基づく樹木の適正管理【公園緑地課】 ・樹木の診断【公園緑地課】 ・樹木の病害虫対策【公園緑地課】 ・保存樹木の指定【公園緑地課】 ・保全林の指定【公園緑地課】

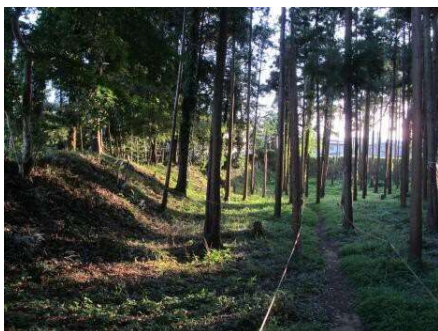


栗野地区公園の樹林地



保存樹木 チャボヒバ（宝泉院）


2-2	緑と一体となった文化財の保全   
内容	<p>豊かな緑と一体となった文化財を保全しつつ、市内に残る自然環境を状況把握する調査を実施し、その結果をもとに保全の方策を検討します。</p>
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木や下草の剪定等（国史跡下総小金中野牧跡（捕込・野馬土手）、佐津間城跡、国登録有形文化財澁谷家住宅の屋敷林、その他管理地（野馬土手等）【文化・スポーツ課】 ・市指定の文化財として保全（根頭神社の森、八幡春日神社の森）【文化・スポーツ課】 ・文化財保存活用地域計画に基づく自然環境保全の方策を検討【文化・スポーツ課】 ・根頭神社の森を都市公園として保全【公園緑地課】



国史跡下総小金中野牧跡（捕込）



国史跡下総小金中野牧跡（捕込）




2-3	水環境の保全	
内容	多様な植物や生物の生息地だけではなく、緑のネットワークとしての機能を担う河川や谷津等の豊かな水環境を保全します。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・市民提案協働モデル事業【道路河川整備課】 ・大柏川第二調節池の整備【道路河川整備課】 ・串崎新田貯留池の整備【道路河川整備課】 ・河川及び水路の適正な管理（清掃等）【道路河川管理課】 ・栗野地区公園の整備【公園緑地課】 ・囃子水公園の保全【公園緑地課】 	



大津川





根郷川

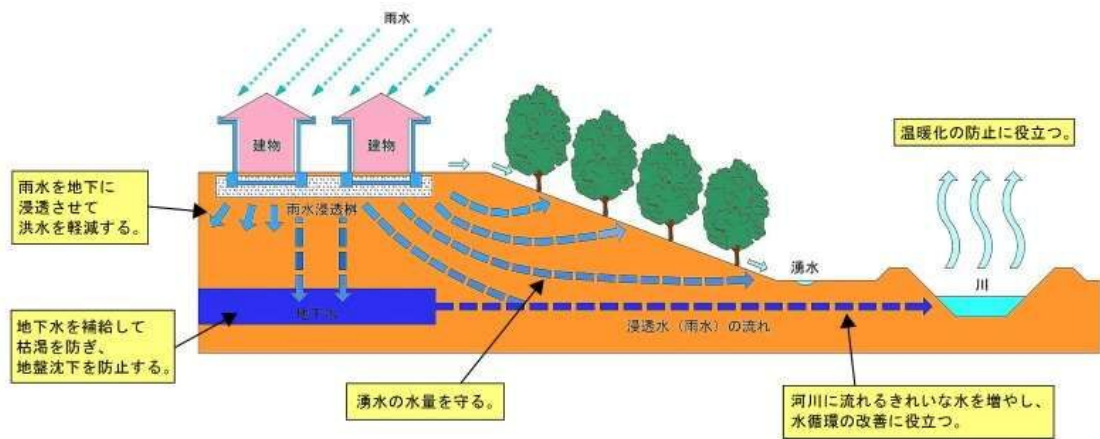
2-4	白旗緑地（蛍の里）の保全	  
内容	<p>蛍の生息が確認されている白旗緑地（蛍の里）は、自然のままで生息する環境を作るための整備を進めます。</p> <p>また、ビオトープ利活用検討会議に諮りつつ、環境学習の場としても活用を図ります。</p>	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・白旗緑地（蛍の里）の整備【公園緑地課】 ・学校教育における環境学習（再掲）【学校教育課】 ・大柏川第二調節池の整備（再掲）【道路河川整備課】 ・ビオトープ利活用検討会議の運営【環境課】 	







白旗緑地の整備

2-5	雨水の地下浸透化	 
内容	公共施設、道路、駐車場及び宅地での雨水流出抑制を図り、緑の水源地の涵養や水害の軽減を図ります。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・浸透柵モニター【道路河川整備課】 ・透水性舗装（大地の呼吸の復活）【道路河川整備課】 ・浸透施設の設置【道路河川整備課】 	

雨水浸透柵の働き



雨水浸透柵の働きについて





2-6	農地の保全	   
内容	都市農業の安定的な継続を図るため、多面的な機能を有する農地を保全します。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・市民農園制度等の活用による農地の保全【農業振興課】 ・鎌ヶ谷市なし赤星病防止条例の遵守【農業振興課】 ・生産緑地制度及び特定生産緑地制度の活用による農地の保全【都市計画課】 	



梨畑






農地

2-7	農業の支援	   
内容	県内屈指の梨の生産地となる本市の農業を安定して経営できるよう次代を担う後継者や担い手の確保と育成を図ります。また、梨やぶどう等の観光農園や直売所を奨励、朝市やイベント等で農産物の販売を通して市民がふるさとの農業に親しみをもつようにします。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 援農ボランティアの育成（再掲）【農業振興課】 ・ 農業青少年クラブ会員相互の連携【農業振興課】 ・ 観光農園や直売所を奨励【農業振興課】 ・ 朝市やイベント等で農産物の販売【農業振興課】 	



秋満月（あきみつぎ）

2-8	様々な主体による緑地の管理	  
内容	市民をはじめとする様々な団体と、緑地の協働管理を継続し、新たな管理方法として指定管理者制度やPark-PFI※等の導入を必要に応じて検討していきます。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園等サポーターの支援（再掲）【公園緑地課】 ・ 道路愛護団体の支援（再掲）【道路河川管理課】 ・ 社会福祉協議会による都市公園の管理【公園緑地課】 ・ NPO団体による緑地の管理【公園緑地課】 ・ 指定管理者制度及びPark-PFIの導入検討【公園緑地課】 	

● 公募設置管理制度 (Park-PFI) の特徴

- 都市公園において飲食店、売店等の公園施設(公募対象公園施設)の設置又は管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き
- 事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される




条件 園路、広場等の公園施設(特定公園施設)の整備を一体的に行うこと



Park-PFIについて


出典：国土交通省 HP

(<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/content/001329492.pdf>)

2-9	開発行為等に伴う緑化	  
内容	宅地造成の開発行為等については、みどりの条例及び開発指導要綱に基づく緑化を誘導することで、元々ある緑の減少を軽減させ、地域の緑化を促進します。	
具体的な取り組み【担当課】	・開発行為等の緑化誘導【公園緑地課】	

<p style="color: red; font-weight: bold;">鎌ヶ谷市宅地開発指導要綱から抜粋</p> <p>3 緑化の基準</p> <p>イ 最低基準面積</p> <p>最低基準面積以下により決定するものとする。</p> <p>(ア) 土地区画整理法等の整備が施行された区域 開発区域面積の3%の面積とする。</p> <p>(イ) 非住居系 敷地面積から建築面積を引いた数値に緑化率表の緑化率を乗じた面積とする。</p> <p>緑化率表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>用途</td> <td>工場</td> <td>工場以外</td> </tr> <tr> <td>緑化率</td> <td>50%</td> <td>20%</td> </tr> </table>	用途	工場	工場以外	緑化率	50%	20%	<p>(ウ) 住居系 「開発区域面積の3%」と、計画人口表による計画人口の合計×1.8㎡を比較し、大きい方の面積とする。</p> <p>計画人口表</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1室あたりの専有面積</th> <th>計画人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">共同住宅</td> <td>25㎡未満</td> <td>1.0人</td> </tr> <tr> <td>25㎡以上50㎡未満</td> <td>2.0人</td> </tr> <tr> <td>50㎡以上80㎡未満</td> <td>3.0人</td> </tr> <tr> <td>80㎡以上</td> <td>3.4人</td> </tr> <tr> <td>専用住宅</td> <td>1戸につき3.4人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1室あたりの専有面積	計画人口	共同住宅	25㎡未満	1.0人	25㎡以上50㎡未満	2.0人	50㎡以上80㎡未満	3.0人	80㎡以上	3.4人	専用住宅	1戸につき3.4人	
用途	工場	工場以外																				
緑化率	50%	20%																				
	1室あたりの専有面積	計画人口																				
共同住宅	25㎡未満	1.0人																				
	25㎡以上50㎡未満	2.0人																				
	50㎡以上80㎡未満	3.0人																				
	80㎡以上	3.4人																				
専用住宅	1戸につき3.4人																					

鎌ヶ谷市宅地開発指導要綱における鎌ヶ谷市宅地開発施設設置基準 公園・緑化基準（抜粋）

2-10	都市公園の防犯対策	
内容	都市公園内の植栽の適切な管理等により、都市公園利用者の安全性向上及び迷惑行為等の抑制を図ります。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置【公園緑地課】 ・都市公園内の死角を軽減する剪定等【公園緑地課】 ・公園等サポーターの支援（再掲）【公園緑地課】 	



防犯カメラの設置

基本方針3 緑を活かそう

身近な緑を適正に管理することで、緑の持つ効果を向上させます。また、人々が緑と関わる機会を増やすことで、誰もが緑の恩恵を受けられるようにします。


基本方針3

緑を活かそう

【基本方針3 緑を活かそう】のための施策体系



施策	
3-1	計画的な都市公園施設の維持管理
3-2	都市公園の再整備
3-3	都市公園の防災機能向上
3-4	新たな日常や新しい生活様式に合わせた都市公園の活用
3-5	都市公園のルールづくり
3-6	駅前広場の緑化
3-7	都市軸の景観形成
3-8	公共施設の緑化
3-9	児童遊園の充実
3-10	緑と一体となった文化財の活用
3-11	スポーツ施設の充実
3-12	ビオトープの整備
3-13	伐採木の活用
3-14	民間団体による緑地の活用



3-1	計画的な都市公園施設の維持管理	
内容	本市の都市公園の多くは供用開始から多くの年月が経過しているため、予防保全の観点から計画的な管理を継続し、誰もが安心して利用・活用できるように取り組めます。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の法定点検【公園緑地課】 ・公園施設長寿命化計画の改訂【公園緑地課】 ・計画的な公園施設の更新【公園緑地課】 	



市制記念公園の遊具


3-2	都市公園の再整備	 
内容	既存の都市公園の個性や特徴を活かし、魅力の向上や地域の活性化を図るため、都市公園の再整備に取り組めます。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・市制記念公園の桜の更新【公園緑地課】 ・貝柄山公園にある池の水質改善の検討【公園緑地課】 	



市制記念公園の桜



貝柄山公園



3-3	都市公園の防災機能向上	
内容	都市公園における避難場所、火災の延焼防止、復旧の活動拠点、仮設住宅地等の多様な防災機能を向上させ、災害時に活用できる場の確保を図ります。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の仮設住宅の建設候補地の確保【公園緑地課】 ・避難場所としての活用【公園緑地課】 ・ドクターヘリの発着地の確保【公園緑地課】 ・かまどベンチの整備【公園緑地課】 	



ドクターヘリの発着場となっている
福太郎野球場（市制記念公園内）





ドクターヘリ（イメージ）

3-4	新たな日常や新しい生活様式に合わせた都市公園の活用	 
内容	新型コロナウイルス感染症の流行により、外出自粛や活動制限の中、運動不足や精神的なストレスを解消する屋外の貴重なスペースとして都市公園の価値が再認識されています。社会の変化に伴う多様なニーズに応じて柔軟な活用を検討します。	
具体的な 取り組み 【担当課】	・イベントや情報の発信（再掲）【公園緑地課】	






出典：New Normal Park Life(全国都市公園整備促進協議会ポスター)

3-5	都市公園のルールづくり	 
内容	都市公園の利用者や近隣住民、自治会と連携し、既存の統一的なルールにとられない、地域ニーズに対応した柔軟な都市公園の利用等のルールづくりを検討します。	
具体的な取り組み 【担当課】	・都市公園のルール検討【公園緑地課】	






道野辺本町公園

3-6	駅前広場の緑化	  
内容	鎌ヶ谷市の顔となる駅前については、更なるイメージアップを図るため、駅前広場に四季折々の草花を植栽するとともに、樹木等の適切な維持管理を継続し、快適な景観を形成します。	
具体的な取り組み 【担当課】	・駅前広場の植栽【道路河川管理課、公園緑地課】 ・樹木等の維持管理【道路河川管理課】	



駅前広場の緑化




3-7	都市軸の景観形成	  
内容	鎌ヶ谷市のシンボル空間となる都市軸において、魅力ある景観形成の充実を図ります。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の保全【公園緑地課】 ・駅前広場の植栽（再掲）【道路河川管理課、公園緑地課】 ・樹木等の維持管理（再掲）【道路河川管理課】 ・景観条例施行【都市計画課】 	



新鎌ヶ谷駅前の植栽



鎌ヶ谷駅前の植栽



3-8	公共施設の緑化	  
内容	ゴーヤを使った緑のカーテン、季節に即した緑の植栽等により公共施設の緑化を進め、樹木や草花を適正に保全し、公共施設の景観を保ちます。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎の緑化【契約管財課】 ・ゴーヤを使った緑のカーテンの設置（地球温暖化対策の推進）【環境課】 ・児童センター、こども発達センターの緑化【こども支援課】 ・小中学校の緑化【学校教育課】 ・生涯学習推進センター、公民館の緑化【生涯学習推進課】 ・コミュニティセンターの緑化【市民活動推進課】 ・消防署の緑化【消防総務課】 	



緑のカーテン



市庁舎敷地内の緑化




3-9	児童遊園の充実	 
内容	子ども達にとって身近な魅力ある遊び場となる児童遊園とするため、土地所有者や自治会等の地域住民と協力して適切な管理に努めます。また、施設の計画的な改修を行って、環境の整備及び利用者の安全確保を図ります。	
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・児童遊園の適切な管理【こども支援課】 ・児童遊園の改修【こども支援課】 	



アカシア児童遊園




道野辺中央三丁目児童遊園

3-10	緑と一体となった文化財の活用	  
内容	緑と一体となった文化財に親しむ環境を作るため、文化財保存活用地域計画に基づいた整備や活用を進めます。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・国登録有形文化財澁谷家住宅と屋敷林の整備と活用【文化・スポーツ課】 ・南部公民館隣接の林の整備と活用【文化・スポーツ課】 ・国史跡及び市指定の文化財として保全【文化・スポーツ課】 	



国登録有形文化財澁谷家住宅と屋敷林




3-11	スポーツ施設の充実	
内容	既存のスポーツ施設については、定期的な点検及び改修等を実施し、施設や周辺の植栽の適切な維持管理に努めるとともに、誰でも気軽に使用することができるようにします。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検及び改修等の実施【文化・スポーツ課】 ・誰でも気軽に使用することができる運動施設の整備【文化・スポーツ課】 	



中沢みんなのスポーツ広場




軽井沢多目的グラウンド

3-12	ビオトープの整備	  
内容	生物の生息空間を確保し、生物とふれあえる機会を創出するため、ビオトープの保全や活用に努めます。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・白旗緑地（蛍の里）の整備（再掲）【公園緑地課】 ・大柏川第二調節池の整備（再掲）【道路河川整備課】 ・ワクワクビオトープの整備【生涯学習推進課】 ・学校教育における環境学習（再掲）【学校教育課】 ・ビオトープ利活用検討会議の運営（再掲）【環境課】 	



ワクワクビオトープ




3-13	伐採木の活用	12 
内容	<p>果樹園から発生する剪定枝を利用した堆肥・チップの市民向け販売及び配付を行うとともに、剪定枝をチップ化した家畜用糞用吸着剤としてのリサイクルを進めます。</p> <p>都市公園の伐採木や剪定枝について、環境に配慮した資源の有効活用について、検討していきます。</p>	
具体的な取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・果樹園の剪定枝をリサイクル【農業振興課】 ・都市公園の伐採木について有効活用の検討【公園緑地課】 	



剪定枝の積み上げ



積み上げから2年目の剪定枝（堆肥）

3-14	民間団体による緑地の活用	13  15  17 
内容	<p>緑地保全・緑化推進法人制度（みどり法人制度）を活用し、意欲のある民間団体を緑地保全・緑化推進法人に指定し、きめ細やかな緑地保全・創出策を進めることについて、必要に応じ検討します。</p>	
具体的な取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・市民緑地認定制度の導入検討【公園緑地課】 	

みどり法人制度の拡充 国土交通省

概要

○財政面・人員面の制約から、地方公共団体が自ら緑地を買い取り又は借り受けて管理し、緑地の保全・整備を行うことは限界。
 ○一方、NPOや企業CSRによる緑地の保全・整備の取組が広がっており、このような民間主体を公的に位置付け、社会的信用を高めるとともに、地方公共団体との連携を強化することで、民間主体による自発的な緑地の保全・整備の推進を図る。

みどり法人制度の拡充

改正類型	従前	改正
名称	緑地管理団体	緑地保全・緑化推進法人(みどり法人)
指定権者	都道府県知事	市長
指定対象	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人 一般財団法人 NPO法人 NPO法人 	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人 一般財団法人 NPO法人 その他の公益法人(例) 認定NPO法人 都市の緑地の保全及び緑化の推進を目的とする会社(例) まちづくり会社

○みどり法人として実施できる活動（例）

- ・市民緑地の設置及び管理
- ・特別緑地保全区域内における管理協定に基づく緑地の管理
- ・都市計画区域内の緑地の買取り及び買い取った緑地の保全等

○みどり法人による緑地の設置・管理イメージ





指定状況（合計13法人） (令和2年1月現在)

都道府県	指定法人	名称
宮城県	ついで市	株式会社プレイスマイキング研究所
埼玉県	さいたま市	市川台公民館 緑地緑化推進隊
千葉県	船橋市	株式会社 株式会社
東京都	豊島区	NPO法人 urban design partners baloon
	豊島区	公益財団法人 豊島区公園協会
	豊島区	一般財団法人 豊島区トラストまちづくり
	平塚市	公益財団法人 三芳緑地株式会社
神奈川県	横浜	公益財団法人 神奈川公園協会
	横浜市	公益財団法人 横浜市みどりの協会
	横浜市	株式会社アトリエアトリエ
	横浜市	株式会社アトリエアトリエ
東京都	東京都	株式会社アトリエアトリエ

※ 指定権者(都道府県知事)による指定を受けた民間団体(指定法人)は、指定目的においてその業務を執行する民間公益財団法人から指定を受けるみどり法人は存在しない。

みどり法人制度
出典：国土交通省 HP

基本方針4 緑をつくろう

公園等を計画的に整備することで緑とオープンスペースを確保し、減りゆく緑地を補完します。

公共施設は緑化を推進し、民有地は緑化を誘導します。





基本方針4

緑をつくろう

【基本方針4 緑をつくろう】のための施策体系

施策	
4-1	森とスポーツ・レクリエーションゾーンの形成
4-2	都市公園の整備
4-3	暮らしに身近な公園の整備
4-4	ふれあいの森の整備
4-5	東京10号線延伸新線跡地の活用
4-6	誰もが利用できる都市公園整備
4-7	河川沿いの緑道整備
4-8	道路植栽の整備（緑のネットワーク）







4-1	森とスポーツ・レクリエーションゾーンの形成	   
内容	北部地区は、森と公園やスポーツ施設等を中心とした一連の区域を計画的に整備します。 南部地区は、農地、樹林地、緑地等の保全やスポーツ施設等との連携強化を図ります。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・栗野地区公園の整備（再掲）【公園緑地課】 ・森と公園やスポーツ施設等を中心とした総合的な公園の整備内容を検討【公園緑地課】 ・白旗緑地（蛸の里）の整備（再掲）【公園緑地課】 ・南部公民館隣接の林の整備（再掲）【文化・スポーツ課】 	



市制記念公園



ファイターズ鎌ヶ谷スタジアム


4-2	都市公園の整備	   
内容	自然を感じる憩いの場、散策や動植物等の観察を通じた自然体験、環境学習の場等、市民に潤いややすらぎをもたらす空間としての公園整備を進めます。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・緑道等の整備【公園緑地課】 ・栗野地区公園の整備（再掲）【公園緑地課】 ・都市公園内の死角を軽減する剪定等（再掲）【公園緑地課】 ・計画的な公園施設の更新（再掲）【公園緑地課】 	



雪の貝柄山公園



栗野地区公園


4-3	暮らしに身近な都市公園の整備	
内容	暮らしに身近な公園は、地域の暮らしに潤いややすらぎをもたらす空間として、整備を図るとともに、地域住民のニーズに対応した公園としての検討も併せて行います。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・仮称3号街区公園の整備【公園緑地課】 ・大津川緑道の整備【公園緑地課】 ・都市公園内の死角を軽減する剪定等（再掲）【公園緑地課】 ・計画的な公園施設の更新（再掲）【公園緑地課】 	



三井公園




丸山第五公園

4-4	ふれあいの森の整備	
内容	ふれあいの森は、市街化区域に残された貴重な樹林地であり、緑を感じる憩いの場として保全するため、都市公園としての整備を進めます。	
具体的な取り組み【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森の整備【公園緑地課】 ・丸山三丁目ふれあいの森の整備【公園緑地課】 	




鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森

<p>4-5</p>	<p>東京10号線延伸新線跡地の活用</p>	
<p>内容</p>	<p>北初富駅から新鎌ヶ谷駅までの東京10号線延伸新線跡地は、公共公益施設等を結ぶ緑のネットワークを実現するために緑道等として整備します。</p>	
<p>具体的な取り組み 【担当課】</p>	<p>・緑道等の整備（再掲）【公園緑地課】</p>	




東京10号線延伸新線跡地

<p>4-6</p>	<p>誰もが利用できる都市公園整備</p>	
<p>内容</p>	<p>都市公園を整備する際には、高齢者や障がいのある人を含めて、誰もが安全に安心して利用できる都市公園の整備に取り組みます。</p>	
<p>具体的な取り組み 【担当課】</p>	<p>・ユニバーサルデザインの導入【公園緑地課】 ・インクルーシブデザイン[*]の導入検討【公園緑地課】</p>	







ユニバーサルデザインに配慮したトイレ
(市制記念公園)

4-7	河川沿いの緑道整備	
内容	市民の憩いや水辺のふれあいの場となるよう、管理用通路の緑化等について検討します。	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・管理用通路の植栽帯整備（二和川拡幅予定地）【道路河川整備課】 ・大柏川第二調節池の整備（再掲）【道路河川整備課】 ・大津川緑道の整備（再掲）【公園緑地課】 	



大津川緑道

4-8	道路植栽の整備（緑のネットワーク）	   
内容	<p>都市計画道路の整備に合わせ、道路幅員に応じた街路樹や植樹帯を整備し、快適な道路景観の形成を推進します。</p> <p>また、樹林地、農地、緑の拠点等を相互に結びつける緑のネットワークを形成します。</p>	
具体的な 取り組み 【担当課】	<ul style="list-style-type: none"> ・新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業【道路河川整備課】 	



街路樹



街路樹

